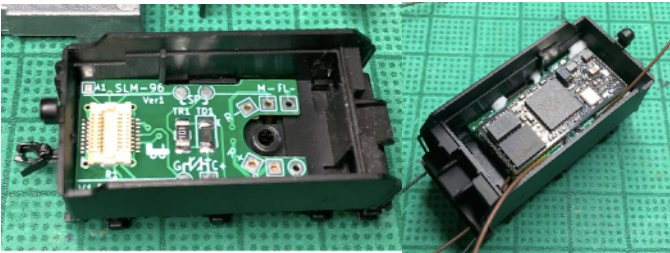


TRAINO ExpBoard・SLシリーズは、Loksound5 MICRO(ESU)やSmileSound MINI(DesktopStation)などNEXT18規格を採用したDCCサウンドデコーダをスピーカーと合わせてテンダー付きSL(Nゲージ)に搭載するためのアイテムです。

※C56のみLokSoundNANOとなります。

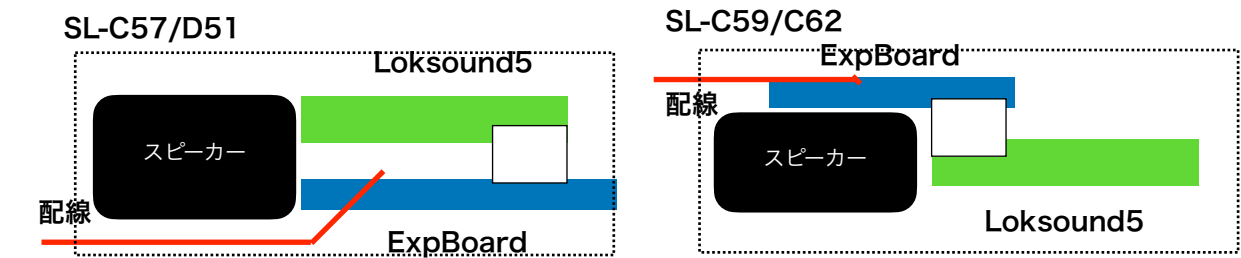


SLM-96 (マイクロエース 9600への適用事例)

● 適合表

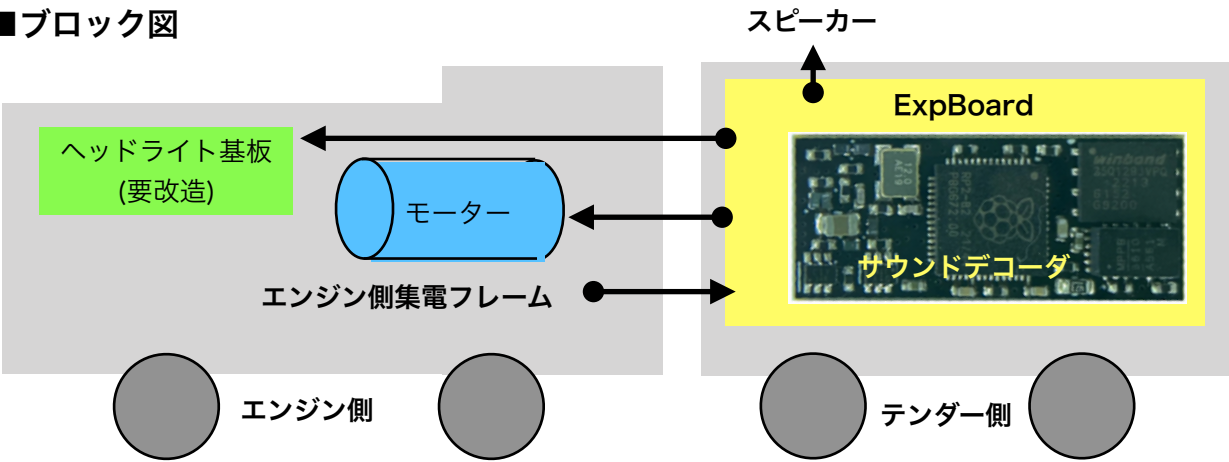
メーカー	車種	ExpBoard	対応デコーダ	備考	参考HP
KATO	8620	SL-C57/D51	Loksound5(ESU)、非サウンドデコーダ		https://traino-info.blogspot.com/2020/08/kato-8620dcc.html
	9600	SL-9600 ※1	Loksound5(ESU)、非サウンドデコーダ	テンダー形状注意	https://traino-info.blogspot.com/2020/09/expboardkato9600dcc.html
	C11	EXP-NANO1	LokSound 5 Nano DCC with E24		https://traino-info.blogspot.com/2021/07/kato-c11dcc.html
	C12	-	LokSound 5 Nano DCC with Next18(予定)		
	C50	確認待ち			
	C56	EXP-NANO56	LokSound 5 Nano DCC with E24		https://traino-info.blogspot.com/2021/11/expboardkato-c56dcc.html
	C57	SL-C57/D51 ※1	Loksound5(ESU)、非サウンドデコーダ	SL-C59/C62も利用可能	https://traino-info.blogspot.com/2020/04/expboardkato-c57-dcc1.html
	C58	SL-C58	Loksound5(ESU)、非サウンドデコーダ		https://traino-info.blogspot.com/2020/07/expboardkato-c58-dcc.html
	C59	SL-C59/C62 ※1	Loksound5(ESU)、非サウンドデコーダ	SL-C57/D51も利用可能	https://traino-info.blogspot.com/2020/05/expboardkato-c59-dcc.html
	C62	SL-C59/C62 ※1	Loksound5(ESU)、非サウンドデコーダ	SL-C57/D51も利用可能	
	D51	SL-C57/D51 ※1	Loksound5(ESU)、非サウンドデコーダ	SL-C59/C62も利用可能	https://traino-info.blogspot.com/2020/07/kato-d51-dcc.html
Tomix	C58	SLT-58 ※1	SmileSound(DS)、Loksound5(ESU)、その他	トマランコンデンサ用電流制限回路	https://traino-info.blogspot.com/2025/01/expboardtomix-c58dcc.html
	C61	(SLT-58)	SmileSound(DS)、Loksound5(ESU)、その他	トマランコンデンサ用電流制限回路	
Micro	9600	SLM-96 ※1	SmileSound(DS)、Loksound5(ESU)、その他	トマランコンデンサ用電流制限回路	https://traino-info.blogspot.com/2024/12/expboard9600dcc.html
TRIX	S 3/6	SLT36	Loksound5(ESU)、非サウンドデコーダ		

参考：SL-C57/D51とSL-C59/62の違い



SL-C57/D51の方がスピーカーのエンクロージャが高くとれるので音質重視の方にお勧めです。SL-C59/C62が搭載時全長が1mmほど短いためダイキャスト部品の加工が楽になるでしょう。

■ブロック図

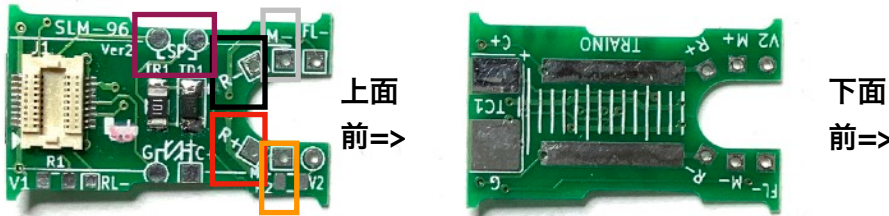


- ・9600について、KATO製品には SL-9600、Micro製品にはSLM-96をお使いください。
- ・C58について、TOMIX製品には SLT-58、KATO製品にはSL-C58をお使いください。
- ・KATO C59,C62には、EXP-NANO62,EXP-NANO51も使えます
- ・KATO C57,D51には、EXP-NANO51も使えます
- ・EXP-NANO51/62も利用できます（説明書はそれぞれ専用に準備しています）
- ・SLT-58、SLM-96には、突入電流制限回路とコンデンサ取付用専用パッドを準備しています。その他は、コンデンサ搭載時に、別途突入電流制限回路が必要になる場合があります。

注意事項：
<https://desktopstation.net/wiki/doku.php/expboardecn>を参照願います。
何か商品にお気づきの点がございましたら、
traino@desktopstation.net にご連絡をお願いします。 2025-4-20 改番7

■配線方法

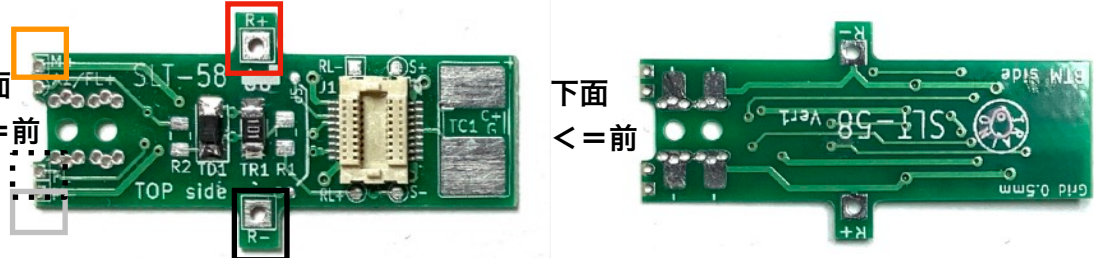
SLM-96



上面
前=>

下面
前=>

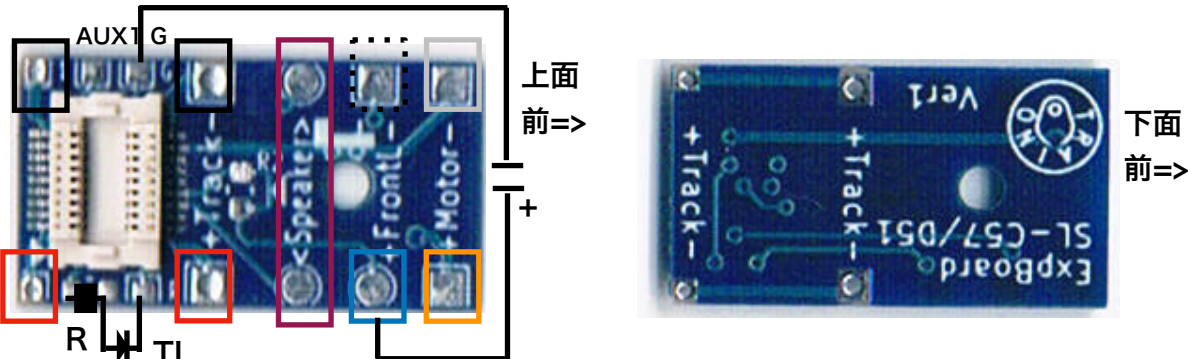
SLT-86



上面
<=前

下面
<=前

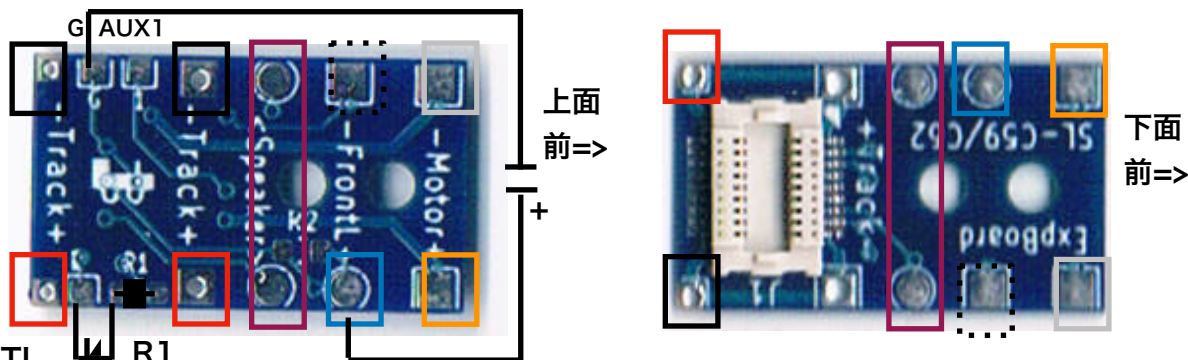
SL-C57/D51



上面
前=>

下面
前=>

SL-C59/C62

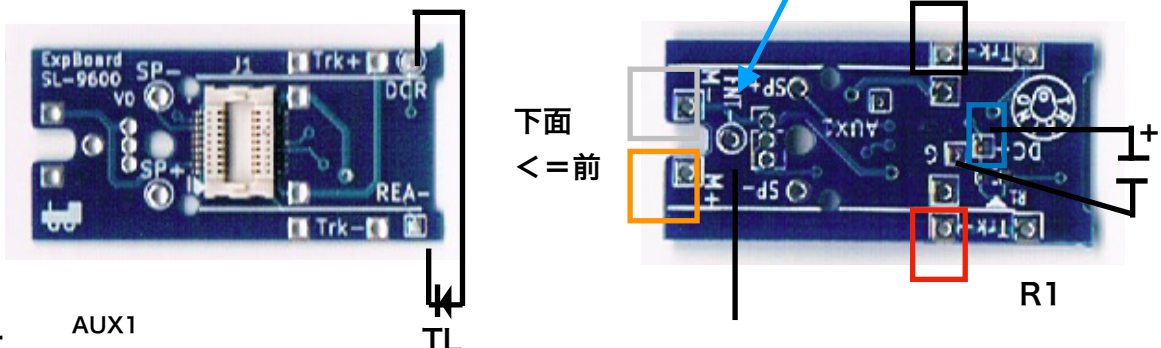


上面
前=>

下面
前=>

SL-9600

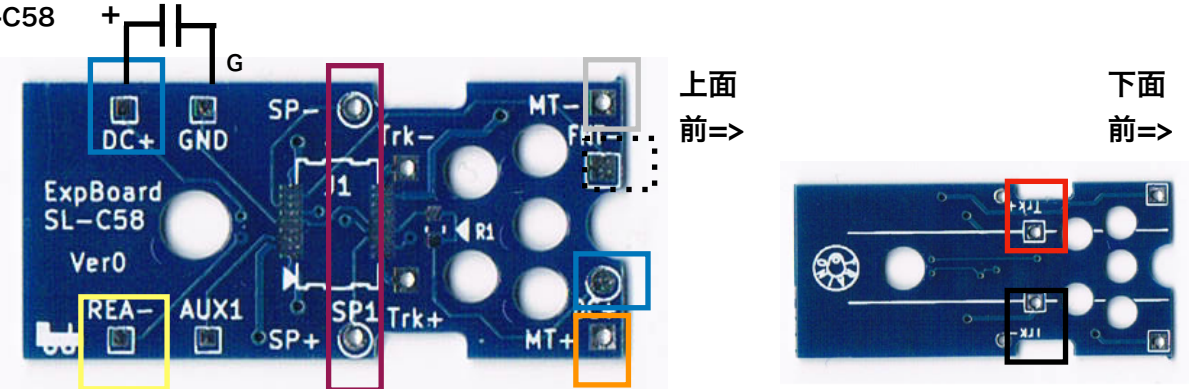
テンダーボディにネジ止めしてすべて下側から配線を行います。



上面
<=前

下面
<=前

SL-C58



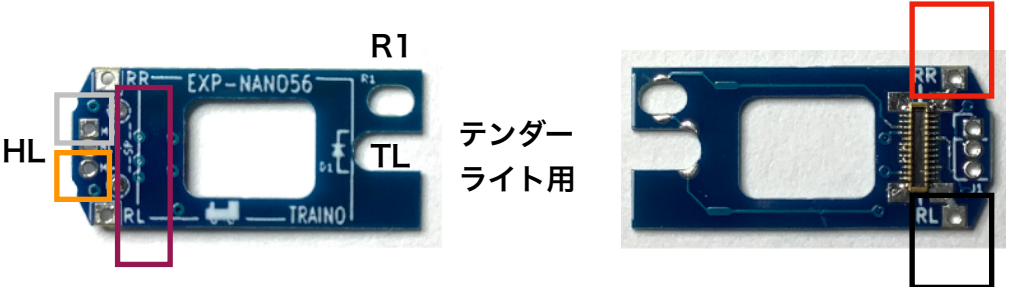
上面
前=>

下面
前=>

SL-C58は、デコーダの実装方向の都合により、デフォルト設定では前進と後退が逆向きになっています。CV29のビット0を1に変更して、前進・後退の向きを合わせてください。

EXP-NANO56

上面に付属スピーカーを接着して利用ください。



上面
<=前

下面
=>前

■部品表

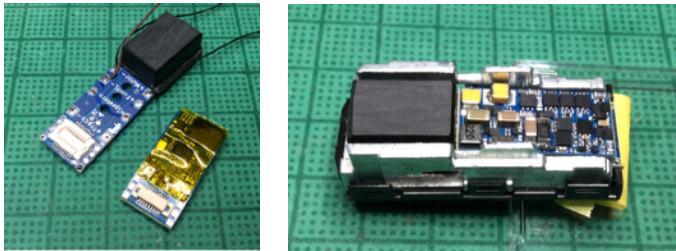
部品名	備考
J1	NEXT18コネクタ
R1	テールライトLED用抵抗
TC1	コンデンサ 220uF/25V
TR1	突入電流制限抵抗 100Ω 3216サイズ(一部製品のみ)
TD1	突入電流制限回路ダイオード(一部製品のみ)
R2	ヘッドライト保護用抵抗(一部製品のみ)

■接続パッド

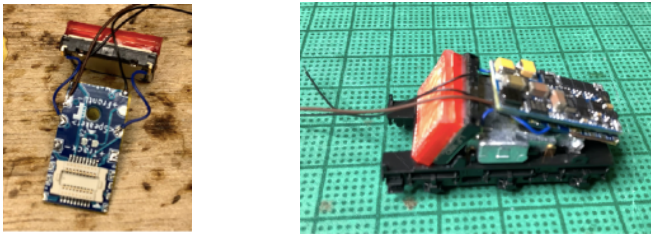
端子名称	マーク色	NEXT18ピンアサイン	備考
Track+/-,R+/-	赤、黒	1,18/9,10	集電部（ダイキャスト等）につなげてください
Motor+/-	橙、灰色	2/11	モータに配線します
FrontL-(FL-)	白(点線)	8	ヘッドライトにつなげてください。 SL-C57/D51では、▶部のパターンをカットしてR2にL電流制限抵抗をつけることができます
FrontL+,DC+	青	6,15	プラス電源を取り出す端子です(COM+相当)
Speaker+/- (S+.S-)	茶色	16/7	スピーカーにつなげてください
REA-,RL-	黄色	17	テールライトにつなげてください。隣の抵抗パッド(シルクが隠れていますがR1です)からDC+室内灯などに接続します。
1,A1-	—	3	
G(GND)	—	5,14	通常未使用です。

■加工中の参考写真

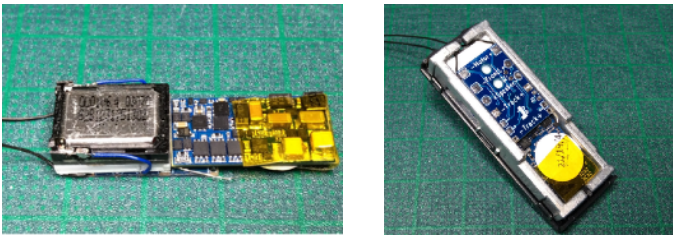
SL-C57/D51 (基板は改良前のものです)



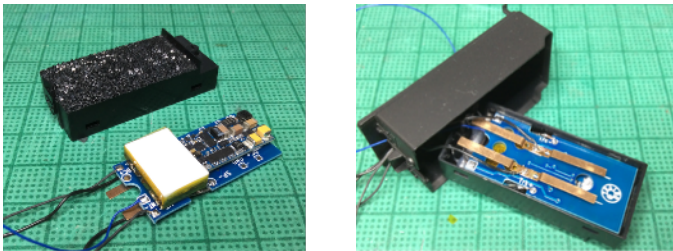
8620の搭載例



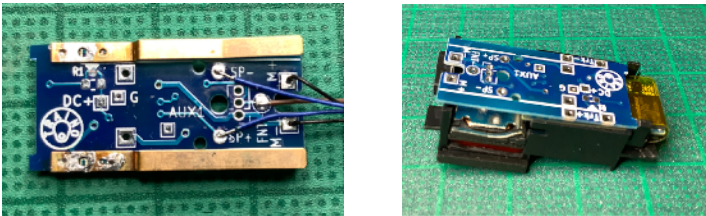
SL-C59/C62



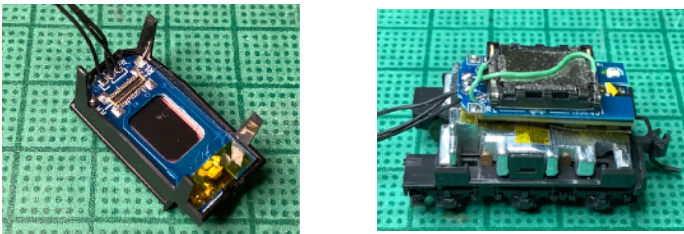
SL-C58



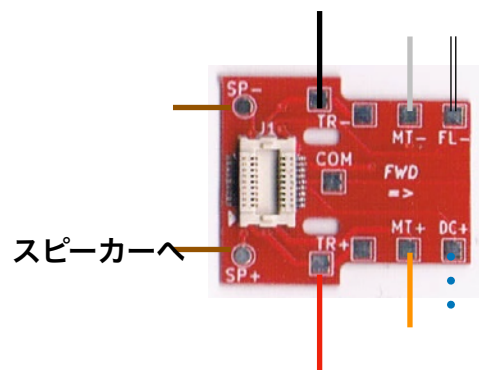
SL-9600



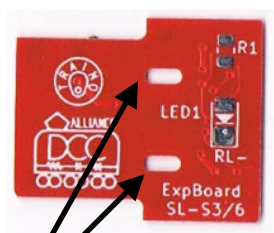
EXP-NANO56



SL-S3/6は、Minitrix製 S3/6 (BR18) のDCCサウンド化に利用するExpBoardです。テンダーの構造と配線のしやすさを考えた形状です。テールライト機能も準備しています。



前⇒



この長穴にテンダーのポッチが入ります。



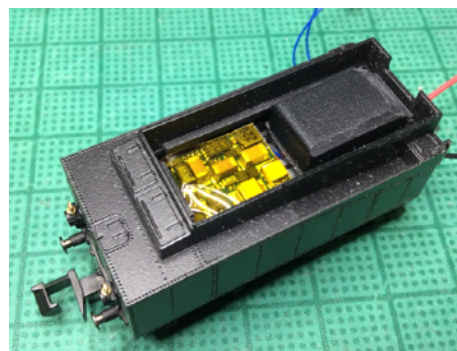
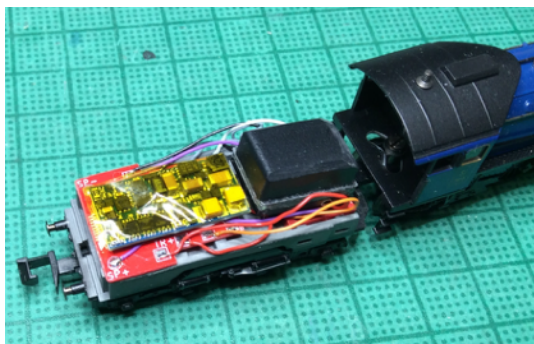
テールライトのLEDと抵抗をつけてください。

●配線方法

端子名称	マーク色	NEXT18アサイン	備考
TR+/TR-	赤/黒	1,18/9,10	レールにつなげてください。端子は2箇所あります。
MT+/MT-	橙/灰色	2/11	モーターにつなげてください。
FL-/DC+	白/青	8/6,15	FL-をヘッドライトにつなげてください。DC+は普通接続不要です。
SP+/SP-	茶色	6/17	スピーカーにつなげてください。
LED1,R1	(黄色)	テールライト回路(17)	基板端を向くようにLEDを取り付けてください。
COM	—	5,14	通常未使用です。

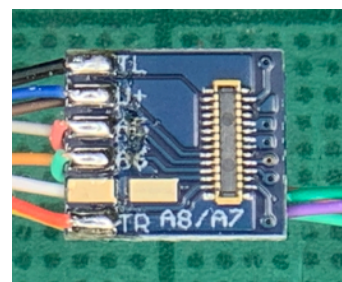
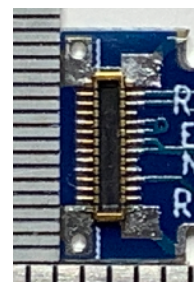
●取り付け方法

製品の標準基板を撤去し、本基板にマーク色にしたがって再配線してください（NEM651対応製品の場合）。テンダーボディ脱着時に基板がスライドするので、固定しないでください。



EXP-NANOのコネクタ情報

コネクタピンアサインは以下の通りです。
なおこの表は、TRAINOが独自に調査したものでメーカーの公式見解ではありません。



TR(右レール)赤

未使用	Sp-(茶色)
未使用	Sp+(茶色)
GND	未使用
未使用	M-(グレー)
未使用	M-(グレー)
未使用	M+(オレンジ)
未使用	M+(オレンジ)
V+ (青)	未使用
A5(ピンク)	HL(白)
A6(ライム)	TL(黄色)
A7?	Aux (緑)
A8?	Aux2(紫)

TL(左レール)黒

搭載コネクタ
5050702422(MOLEX)

